

平成 29年 7月 24日

関係機関の長 各位

東京女子医科大学
学長 吉岡 俊正

皮膚科学講座 教授・講座主任候補者の推薦について

謹 啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本学医学部では、皮膚科学講座の教授・講座主任を選考することといたしました。つきましては、貴学・貴施設ならびに関連の諸機関に候補者として適任者がおられましたら、ご推薦賜われますようお願い申し上げます。なお、選考にあたりましては、本学の建学の精神に則り、業績および人物の評価において同等と認められた場合は女性を積極的に登用する方針であることを申し添えます。

謹 白

記

1.公募の概要および選考方針

「社会に貢献する女性医人を育成する」という本学の建学の精神に則り、皮膚科領域全般に造詣が深く、皮膚科学に関する教育、研究、診療を推進できる方を公募いたします。本講座教授・講座主任には本学医学研究科大学院教授(皮膚科学分野)と本院の皮膚科診療部長を担当していただきます。

つきましては、次の資格要件を満たす方を公募いたします。

- (1)医師免許を有する方
- (2)博士(医学)の学位を有する方
- (3)本学の理念である「至誠と愛」を理解し、女性医師の育成や女性の働きやすい職場環境の構築に積極的な方
- (4)人格的に優れ、高い組織マネジメント能力を有し、チーム医療と医療安全を実践できる方
- (5)皮膚科領域全般に深い造詣を備えるとともに、患者数の多い特定の分野に卓越した臨床能力を有する方
- (6)研究業績として、査読付自著論文(*)15編以上(以下のAまたはBを計4編以上含むこと、ただしA1編以上は含むこと)または自著論文のインパクトファクターの合計が15以上の要件を満たすこと

A:英文研究論文(自著原著)とする。また英文で発行され国際的評価を受けている雑誌で、インパクトファクター0.5以上を一応の目安とする。

B:英文研究論文(自著原著)で、国内誌、海外誌とも、学会誌もしくはそれに準ずるもの。それ以外は学術雑誌でも該当する専門家を含む相当数の読者がおり、アクセスが自由にできるもの。また、英文による総説や解説、症例報告もこれに含める。ただし、編集長への手紙(Letters to the Editor)、ブログ、デジタルオブジェクト識別子(DOI)の付与されない電子ジャーナル等は含めない。

(*自著論文とは、本人がfirst authorまたはequal contributorになっている論文、またはcorresponding authorとして明記されている論文を指す。

(7)教育歴(5年以上)、研究歴(10年以上)、診療歴(10年以上)の要件を満たすこと

(8)日本皮膚科学会認定専門医の資格を有し、広く社会に貢献できる方

2.提出書類等(別紙ご参照)

詳細は本学ホームページ(HOME > 新着採用情報)をご参照ください。

<http://www.twmu.ac.jp/univ/>

- | | | |
|---------------------------|-----|--------------------|
| (1) 履歴書(様式1) | 1部 | (補足資料も合わせてお送りください) |
| (2) 業績目録(様式2-1、2-2) | 1部 | |
| (3) 主要自著論文10編の別刷 | 各1部 | |
| (4) 主要自著論文10編の説明(様式3) | 1部 | |
| (5) 研究資金等の取得状況(様式4) | 1部 | |
| (6) 診療実績(様式5-1、5-2) | 1部 | |
| (7) 自己評価書 | 1部 | |
| (8) 推薦者一覧 | 1部 | |
| (9) 推薦書(様式6) | 各1部 | 推薦者は3名まで 厳封のこと |
| (10) 電子ファイル保存媒体(USBまたはCD) | 1式 | |

上記(1)~(8)の電子ファイル((3)はPDFで、その他はExcelまたはWordファイル)を保存した媒体。

3.提出方法

(1)上記の提出書類等を一括して送付してください。

(2)封書等の表に「皮膚科学講座 教授・講座主任 応募書類」と朱書きしてください。

(3)提出に際しては、簡易書留等で確実に受理が確認できる方法でお送りください。持ち込みはお受けできませんのでご注意ください。

4.提出期限: 平成 29年 9月 15日(金) 16時 必着

5.提出先: 〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
東京女子医科大学 学長宛

6.選考方法

- (1)一次選考:書類審査
- (2)二次選考:面接審査
- (3)三次選考:公開講演審査
- (4)最終選考:理事会審査

7.問い合わせ先: 東京女子医科大学 学務部医学部学務課

電話 03-3353-8112(内線) 26061・26070

8.備考

- (1)提出書類は、必要に応じてクリップ留めとし、針の有無に係わらずステープラー(ホッチキス)等は使用しないでください。
- (2)提出書類等一式は返却いたしません。選考に関わる者以外に応募情報の漏洩なきよう厳重に管理の上、選考終了後、当方にて責任を持って処分いたします。ただし、選考過程において選考に関わる者として、本学教授会構成員および理事会構成員等が含まれますことをご了承願います。
- (3)選考過程において、追加資料等の提出を求めることや、状況確認のためにご所属の施設に伺う場合があります。
- (4)候補者の方には選考過程において、面接、公開講演等で数回ご来学いただくこととなります。その際に必要な旅費・滞在費等については応募者の負担といたします。また、日程および実施方法はご本人に連絡いたします。
- (5)選考結果は、最終選考が終了次第、応募者ご本人に通知し、推薦者の方には通知いたしませんことをご承知おきください。

以上

提出書類の記載要領について

(1)履歴書 (様式 1)(写真貼付)

別紙(様式 1)に従い、学歴、職歴、教育歴、研究歴、診療歴、学会活動、社会活動、賞罰に分けて記載してください(相互に重複することは差し支えありませんが、項目で記載する内容がない場合は「なし」と明記してください)。

また、履歴書に記載した卒前、卒後、大学院教育について、年間の講義内容・実習の時間数を記載した担当表やシラバスのコピーとその PDF ファイルを添付してください。(過去 3 年分)

(2)業績目録 (様式 2)

別紙(様式 2-1、2-2)に従い、Excel ファイル内の 2 つのシートに記載してください。

(3)主要自著論文 10 編の別刷 各 1 部

主要な自著論文 10 編をあげ、その 10 編の論文の別刷を各 1 部ずつ添付してください。

(4)主要自著論文 10 編の説明書(様式 3)

別紙(様式 3)に従い、各々の論文の独創的な点について 200 字以内で説明を記載してください。

(5)研究資金等の取得状況(様式 4)

別紙(様式 4)に従い、直近 10 年間に取得した研究資金を記載してください。

(6)診療実績(様式 5)

別紙(様式 5-1、5-2)に従い、医療機関に保管登録された診療録を基に、外来診療および入院診療の状況や手術の実績について記載してください。

(7)自己評価書

教育、研究、診療等に関する自己評価や将来への抱負等、下記①~⑦の各項目について具体的にまとめ、自己評価書として提出してください。(A4 版 書式自由 各項目 800 字以内)

①教育:講義、実習、少人数教育(チュートリアルなど)の経験と、教育に対する考えについて記載してください。

- ②研究:主な研究分野とその業績、若手研究者の育成経験、今後の講座運営の展望と抱負を記載してください。
- ③診療:実績、専門領域、特殊技能、他の診療科との連携(チーム医療を含む)の実践状況、病院経営面での貢献策などについて具体的に記載してください。
- ④医療安全:リスクマネージャー等の経験や医療安全講習会参加の状況を記載するとともに、安全な医療を提供するに当たって日頃意識していることや実践していること等を記載してください。
- ⑤組織マネジメント:主導的立場で経験した実例を記載してください。例えば、教室の運営、医局長や病棟長の経験、所属学会の委員会の委員長、社会活動における主導的立場など、種類を問いません。
- ⑥女性医療者の教育・育成:本学の建学精神、理念、女性医療者の教育・育成についてのお考えを記載して下さい。
- ⑦将来への抱負:ご自由にお書きください。

(8)推薦者一覧

推薦者の氏名・所属・役職を明記した一覧表。(A4版 自由書式)

(9)推薦書(3名まで)

別紙(様式6)に従い、最初に応募者との関係と交流期間を明示の上、応募者の教育、研究、診療に関する能力、組織マネジメント力および人物について客観的な評価を記載していただってください。推薦書の依頼先は国内外を問いませんが、提出期限に注意して依頼してください。推薦書は推薦者が封書に入れて厳封した状態で、応募者の資料と一緒に送りください。

以上